

2019情報通信月間参加行事 報告書

行事ID	C021	行事名	2019年度春季(第40回)情報通信学会大会及び国際コミュニケーション・フォーラム
行事形式	一般行事	主催団体	公益財団法人情報通信学会
開催日	2019年6月29日(土)、30日(日)		開催場所 白鷗大学 本キャンパス
行事参加者数	学会大会:146名、フォーラム:201名		WebサイトURL http://www.jsicr.jp/operation/taikai/index.html http://www.jsicr.jp/operation/forum/index.html
行事实施概要・アピール等			
<p>1. 情報通信学会大会:2日間にわたり個人研究発表、ポスターセッション、研究会報告等が行われた。情報通信政策、AI、コンテンツビジネス、メディア、ソーシャルネットワークサービス等に関する研究発表や報告がなされ、会場内では活発な議論が交わされた。また、個人研究発表の大学院生の部では、優秀な研究発表2件に、本学会より発表賞を授与した。今後も若手研究者の研究の場として、よりよい機会を提供していきたい。</p> <p>2. 国際コミュニケーション・フォーラム:「5Gが拓くデジタル社会—その進化の行方」をテーマにシンポジウムを開催した。5Gがもたらす新たなデジタル社会に向けて、国外ではどのようなチャレンジが展開されているのか、それに対して日本は5G市場でどのような活路を見出しているのかについて、議論された。</p> <p>登壇者は以下の通りである。</p> <p>基調講演1「5G時代に向けたKDDIの取り組み」田中孝司(KDDI株式会社 代表取締役会長)</p> <p>基調講演2「Unwired: インターネット社会への5Gのインパクト」村井純(慶應義塾大学 教授)</p> <p>パネリストによる発表</p> <p>「中国の現状と課題」趙敬(中国伝媒大学 助教授)、「韓国の現状と課題」趙章恩(東京大学 特任助教)、</p> <p>「欧米の現状と課題」杉沼浩司(日本大学 非常勤講師/映像新聞 論説委員)</p> <p>まとめ・質疑応答・ディスカッション</p> <p>三友仁志(早稲田大学 教授) * 総合司会 湧口清隆(相模女子大学 教授)</p>			

—ロードバース…セル内で改行する時はAltを押しながらEnterを押してください。

